



なめがた大使 女優

永作 博美

×

行方市長

鈴木 周也

トークショーへ出席のため、水戸市内を訪れた、なめがた大使で女優の永作博美さんを鈴木市長が訪ね、行方市への思い出や子育てなどについてお話をうかがいました。

**小・中学生時代の思い出**

**市長** 私は、永作さんと同世代です。高校まで地元で過ごされた永作さんが、子どもの頃の行方市の思い出を教えてください。

**永作** 私の実家の裏は霞ヶ浦でした。今は大きな公園になっていますが、昔はすぐ裏まで水が来ていて、不思議なところに住んでいるなあと感じていました。また、夕日ばかりを見ていたという思いがあります。

**市長** 麻生地区の2つの中学校が統合し、新麻生中学校が運動広場だったところに開校しました。当時通われた旧麻生中学校は今年度中に壊すことになったのですが、麻生中学校への思い出はありますか？

**永作** 中学時代はバレーボールをしていましたが、残念ながらあまりメインではなかったように思いますね（笑）。クラスや部活動の友人だったり、どこに行っても友達がいたという印象が強いです。それから、小学校から中学校の時は、精神的な面ですごく成長になったような、何か超えたようなイメージがあります。

中学校が壊されるのは、ちょっと残念ですが、統合で範囲が広がったわけですから、通学が大変ですね。

**市長** 通学が遠くなった生徒は、スクールバスを使っています。小学校も統合が進んでおりまして、麻生地区は7つの小学校が2校になり、玉造地区は6つの小学校が1校に、再来年には北浦地区の小学校が1校に統合され、市内の小学校は4校になります。

**子育てのハード**

**市長** お子さんは何歳ですか？  
**永作** 4歳と1歳です。

**市長** 乳児や育児用品への出費がかかる時期ですね。行方市では今年度から、育児世帯を支援しようということで、1歳までの乳児のおむつ代やミルク代などに補助する制度をはじめました。子育てのエピソードをお聞かせください。

**永作** 子ども達が生まれてからずっと大変ですね。あらゆるものに興味を持っていて子ども達を一点に集中させることは至難の技です。

**市長** 育児については、旦那さんと分担されていることはありますか？

**永作** 私が朝早く保育園が始まっていけない時間に出かけたり、夜も遅くなってしまうので、主人にはだいたいお世話になっています。主人も仕事がありますので、負担をかけてしまうのも申し訳ないので、別の任せられる方に頼んだりしています。



### 行方市の野菜

**市長** 目の前にいるいろいろな行方産の野菜を用意しました。永作さんのご実家ではいちごを作っていますね。

**永作** はい、いちごを作っている親がいる家というイメージがすごく強いですね。

**市長** 子育てをしている中で、食事にも気を付けていると思うのですが？

**永作** 茨城県産をいっぱい食べています。スーパーに行つて産地名を確認するようにになりました。茨城産や行方産は結構多いですよ。

**市長** ありがたい話ですね。知名度が上がってもらえればと思い、トップセールスなどのPR活動を行っています。

**永作** すごいですね。もっともって食べていただきたいですね。私の子どもは、手づかみで食べられるサツマイモ

を喜んで食べます。大根も好きですね。

### 仕事について

**市長** 映画「八日目の蟬」ではブルーリボン賞やアカデミー賞を受賞されました。現在、NHKのドラマの撮影を行っていると聞いていますが、役作りにについての苦労話などをお聞かせください。

**永作** 役について考え過ぎてしまうと、大事な部分が表現しきれなくなってしまうことがあります。役作りという面では、基本的には最初に台本を読んだ時点で感じた印象だけを持って、現場に入るといのがほとんどです。後は、なるべく本番に「どれだけ自由に身を振れるか」、「心を揺さぶられるか」が勝負です。緊張感がありますが、達成感も強いですね。

**市長** 石川県で撮影された映画「さいはてにて」の公開はいつですか？

**永作** 来年です。風景や人の雰囲気が行方市に似ていました。この映画は、人間性というか、人間味溢れる作品になったと思います。行方市もロケ地が多いところですので、たくさん使ってもらえるとよいですね。

**市長** はい、地元の市長として頑張っていきたいと思えます。



### 市民の皆さんへのメッセージ

**市長** 最後になりますが、市民の皆さんへメッセージをお願します。

**永作** 私の育った大好きなまち、行方市。間違いなく素敵な場所です。ただ、人がどんどん少なくなってしまうのは残念ですね。市民の皆さんが受け入れる心を持ってたくさんの人を呼んでいただきたいと思っています。また、訪れた人達を受け入れる体制作りも必要なのではないでしょうか。

**市長** そのような体制をできるだけ整えていきます。お忙しい中、お聞かせいただき、ありがとうございました。